

第3学年 国語科学習指導案

公開授業Ⅰ 3年2組

公開授業Ⅱ 3年1組

児童 3年1組 計27名
 3年2組 計27名
 授業者 3年1組 藤原 賢吾
 3年2組 片山 裕子

1. 単元名 大事な言葉や文を分かりやすくまとめた「はたらく犬リーフレット」を作ろう
 教材名 「もうどう犬の訓練」(東京書籍 3年下)
2. 身につけさせたい力と単元を貫く言語活動の構想

単元を貫く言語活動

<児童の実態>

- はじめ・中・おわりの文章構成についておおむね理解している。
- 書かれている順序を考えて読み取ることは、ほとんどの児童ができる。
- 文の主述に気をつけて読み取る力は、ほぼ定着している。
- △中心文を探したり、要点をまとめたりする力が全体として弱い。
- △自分の考えたことや思ったことを文章に表現することに苦手意識を感じている児童が多い。
- △指示語や接続語を正しく使うことができない児童が固定化している。

<身につけさせたい力>

- ・ だいたいな言葉や文を見つけ、書かれている内容を短くまとめながら読み取る力。
 (読むこと エ)

<言語活動>

働く犬についての本を読み、仕事や役割を紹介するために「はたらく犬リーフレット」にまとめること。
 (言語活動例 イ)

<既習事項>

- ・ 時間的な順序や文章上の順序をとらえること。
- ・ 目的にそって適切な言葉や文を書き抜くこと。
- ・ 目的に応じて中心となる語や文をとらえて、段落の内容をつかむこと。
- ・ 問いの答えになる文や繰り返して出てくる大切な言葉を見つけること。
- ・ 文章を読み比べて、自分が選択した理由を文章にまとめること。

<これからも指導していきたい力>

- ◇ 読み取ったことについて要約する力。
- ◇ 必要な情報を得るために、いろいろな本を選んで読む力。
- ◇ 考えや感想を発表し合い、一人一人の感じ方に違いがあることに気付く力。

3. 単元について

(1) 言語活動の特徴とつきたい力との関係

本単元の身につけさせたい力は、だいたいな言葉や文を見つけ、書かれている内容を短くまとめながら読み取る力である。そこで、本単元での言語活動は、「働く犬」についての本を読み、仕事や役割を紹介するために「はたらく犬リーフレット」にまとめ紹介し合うことである。

リーフレットには、伝えたいことを短い言葉を用いて分かりやすく伝えられる良さがある。そこで、用紙を二つ折りにし表紙には問いかけの文を、さらに表紙を開いたページには問いかけに対する答えを書くというリーフレットの様式にする。自分の解決すべき課題に対してだいたいな言葉や文を見つけ、短い言葉でリーフレットにまとめることにより目標を身につけさせることができると考えた。

(2) 指導にあたって

本単元は、だいたいな言葉や文を見つけ要約する力を身につけさせることがねらいである。そのために、本や文章からだいたいな言葉を見つけて分かりやすく書き換えたり、言葉を補ったりして文章を要約する学習を進める。

第一次の導入では、教師が自作したモデルのリーフレットと、その基になった文章を提示し、リーフレットにまとめることは「分かりやすい」ということを視覚的にも捉えさせられるようにしていきたい。また、児童に働く犬について「もっと知りたい」「調べたい」という意欲を持たせ、リーフレットを作りたいという思いを抱かせられるようにしたい。さらに学校生活の中で身近に接している6年生にリーフレットを紹介することを意識させることで、相手意識も持たせられるように仕組んでいきたい。

第二次では、教材文の文章構成をおさえた後に教師のモデルリーフレットと、その基になった文章を再び読み比べ、どんな言葉を使ってリーフレットに分かりやすくまとめているかを感じさせることで要約の学習につなげていく。てびきにある問いの文を活用して省く・つなげる等の要約のポイントを繰り返し学ぶことができるようにしていきたい。

第三次では、並行読書の中から紹介したい犬を決め、「はたらく犬リーフレット」をまとめる。その際、児童が選択した本や文章から、必要な情報をしっかりと取り出すことができるかを一人一人の問いの文を見とることで、児童の主体的な活動が展開できるように支援をしていきたい。

4. 単元の目標と評価規準

- 働く犬について関心を持ち、進んでいろいろな本や文章を読もうとしている。
(国語への関心・意欲・態度)
- 大事なことばや文に気をつけ、書かれている内容を短くまとめながら読むことができる。
(読むこと)
- 文と文との意味を考え、指示語や接続語を捉えることができる。
(言語についての知識・理解・技能)

(評価規準)

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
働く犬について関心を持って読み、進んでいろいろな資料を読んで調べようとしている。	自分の課題を解決するのに必要な文章の要点に着目して読み、働く犬の仕事や役割を紹介するために、必要な部分を要約している。(エ)	文と文との意味を考えながら指示語や接続語を捉えている。(イ(ク))

5. 単元の指導計画（9時間）

次	時	主な学習活動	言語活動に関する留意点	評価規準 (評価方法)
第一次	1	<ul style="list-style-type: none"> 働く犬について知っていることを発表し合う。 教師が「はたらく犬リーフレット」とそのもとになった文章を提示し、気づいたことを話し合う。 学習の見通しを持ち、学習計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 働く犬に関心を寄せ、もっと知りたいという意欲を高めるようにする。 リーフレットの形式が分かりやすいということを捉えられるようにする。 さまざまな働く犬の本を紹介し、並行読書への意欲づけをする。 「働く犬」について調べ、それをわかりやすくリーフレットに書くということをとらえられるようにする。 	【関】 働く犬に関心をもち、リーフレットを作ることに興味を持っている。 (行動観察・発言)
	1	<ul style="list-style-type: none"> 教材文を読み、内容のまとまりから、「はじめ・中・おわり」の文章構成をおさえる。 要約のポイントを大まかにつかむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容のまとまりや題名につながる言葉に気を付けて読ませ、構成をとらえられるようにする。 教師のモデルリーフレットとその基になった文章を読み返し、ポイントをつかませるようにする。 	【読】 問いに対する大事な言葉や細かい点に注意して要約している。 (発言・リーフレット)
第二次	1	<ul style="list-style-type: none"> もうどう犬とはどんな犬なのかを読み、「働く犬リーフレット」を作る。 目の不自由な人にとって、もうどう犬とは何かを読み取り、「はたらく犬リーフレット」をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> はぶいたり、つなげたりして要約する方法をおさえる。 書きかえて要約する方法をおさえる。 	
	1	<ul style="list-style-type: none"> 「人間の言うことにしたがう訓練」はなぜむずかしいのか読み取り、「はたらく犬リーフレット」をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 問いに対する答え方を考えたり、だいたいな言葉や文を使ったり、言葉をおぎなって要約する方法もあることをおさえる。 	
	1	<ul style="list-style-type: none"> 「もうどう犬になるために、できなくてはいけないことは、どんなことか」を読み取り、「はたらく犬リーフレット」をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> これまでの要約の方法を活用してまとめさせ、要約のポイントが整理できるようにする。 	
	1 (2組本時)	<ul style="list-style-type: none"> 「もうどう犬がしてはいけないこととは、どんなことか」を読み取り、「はたらく犬リーフレット」を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> これまでの要約の方法を活用してまとめさせ、要約のポイントが整理できるようにする。 	
	1	<ul style="list-style-type: none"> 問いの文を作る。 働く犬について問いに対する大事な言葉をおさえる。 	<ul style="list-style-type: none"> 並行読書から、自分が紹介したい働く犬を選んでおくようにする。 「もうどう犬の訓練」の問いを振り返らせて、問いの文ができるようにする。 自分の問いに対する答えにつながる言葉や文にサイドラインを引くようにする。 	【関】 働く犬について調べることに関心をもち、知りたいことを進んで調べようとしている。 (行動観察・発言) 【読】 知りたい事柄を調べるために、大事な言葉や文を見つながら読んでいる。
第三次	1	<ul style="list-style-type: none"> 6年生に読んでもらえるように、自分が調べた「はたらく犬リーフレット」を完成させる。 隣どうしでリーフレットに各項目や要約文を確かめ合う。 	<ul style="list-style-type: none"> これまでに学習した要約の仕方をもとに「はたらく犬リーフレット」を作らせる。 調べた本の題名や保管場所などを書くことをおさえる。 	【読】 調べて分かったことを整理して、大事な言葉や文を落とさないように、要約している。 (はたらく犬リーフレット)
	1	<ul style="list-style-type: none"> 6年生への紹介の仕方を練習する。 	<ul style="list-style-type: none"> 6年生には業間活動を使って紹介させる。 	【関】 「はたらく犬リーフレット」を6年生に紹介できるように練習している。 (観察・発言)

公開授業 I 3年2組 本時

6. 本時の学習（6時間/9時間）

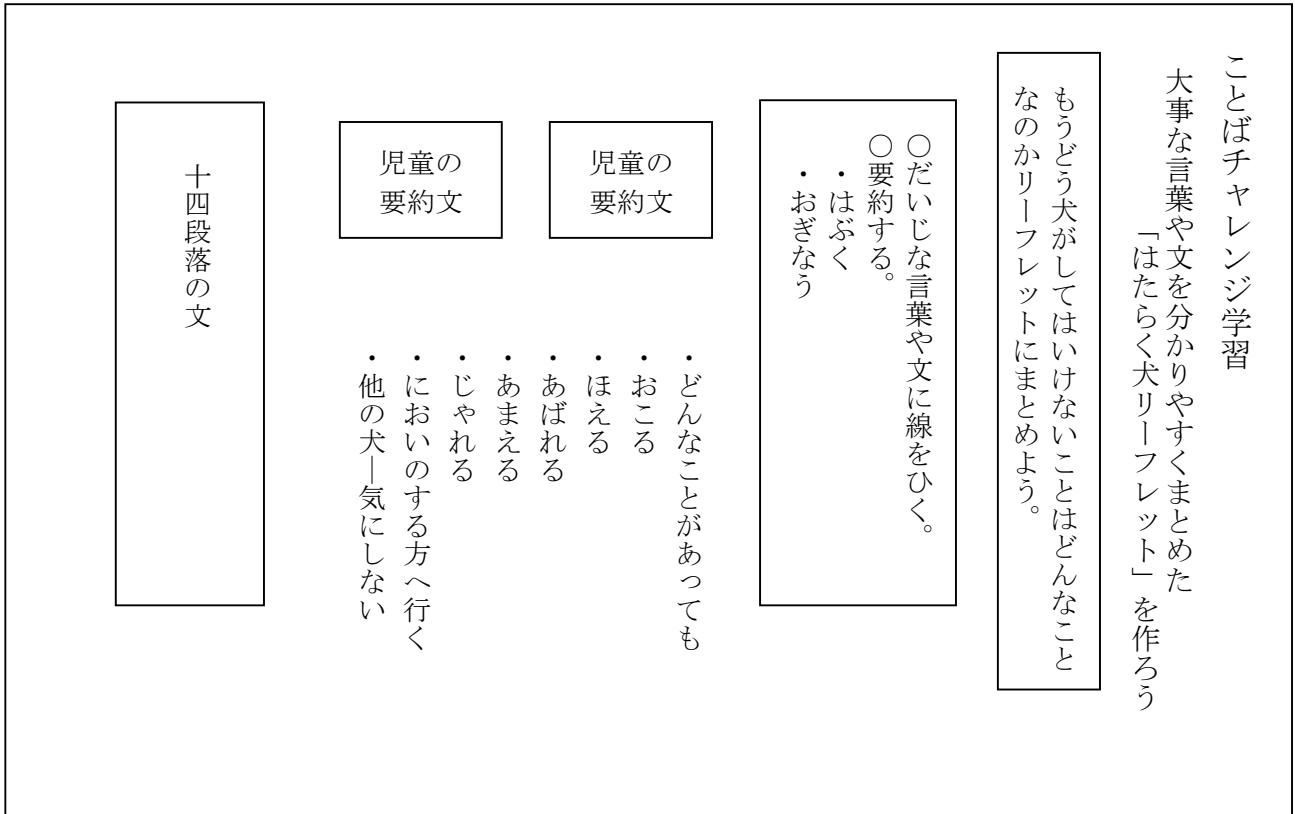
(1) 目 標

大事言葉や文を捉えて読み、書かれている内容を要約して「はたらく犬リーフレット」にまとめることができる。

(2) 展 開

段階	活 動 内 容	・手立て及び留意点 ◇評価規準
導 入	<p>1. 前時を想起する。</p> <p>2. 学習課題を知る。 ・今日学習する課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">もうどう犬がしてはいけないことはどんなことなのかリーフレットにまとめよう。</p> </div> <p>・どの段落かを確認する。</p>	<p>・「もうどう犬になるために、できなければならないことは、どんなことなのか」をまとめた学習について想起させ、リーフレットにまとめる時のポイントを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><ポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ だいたいな言葉や文に線を引く。 ・ 言葉をはぶいたり、おぎなったり、書きかえたりしながら要約する。 ・ 3文以内にまとめる。 </div> <p>・読みの見通しをもたせる。</p>
展 開	<p>3. 問いの答えになる文や言葉を探して、リーフレットに書く。 ・音読をする。(微音読)</p> <p>・だいたいな言葉や文にサイドラインを引く。</p> <p>・カードに書く。</p> <p>4. 発表し合う。 ・ペアで確認し合う。</p> <p>・全体での交流を図る。</p> <p>5. 書き加えや、書き直しをする。</p>	<p>・リーフレットを6年生に紹介することを意識してまとめさせる。</p> <p>・自力解決が出来ない児童には、穴埋め式のヒントカードを提示し、だいたいな言葉や文を捉えさせるように支援する。</p> <p>・友達とリーフレットにまとめた内容を交流し合う中で、お互いの共通点や表現方法のちがいについて気付くことができるようにペア学習の視点を与える。</p> <p>◇友達との共通点、違いをとらえている。</p> <p>・もうどう犬がしてはいけないことについて全体で交流し合い、だいたいな言葉や文を捉えさせる。</p> <p>・問いに対しての答えになっているかを確認し合う。</p> <p>◇だいたいな言葉や文を捉えて読み、書かれてある内容を要約してリーフレットにまとめている。</p> <p>・交流し合う中で、友だちの優れている表現方法を真似したり、書き落としたことについて書き加えたり書き改める時のヒントになるような板書を工夫する。</p> <p>・早く終わっている児童には、並行読書に取り組むことができるようにする。</p>
終 末	<p>6. 学習の振り返りをする。 ・第二次までの学習を振り返ってカードに書く。</p> <p>7. 次時の確認をする。</p>	<p>・自分が選んだ「はたらく犬のリーフレット」を作っていくことを確認する。</p>

7. 板書計画



公開授業Ⅱ 3年1組 本時

6. 本時の学習（8時間／9時間）

(1) 目 標

自分の紹介したい働く犬について、大事な語句に注意してリーフレットに短くまとめることができる。

(2) 展 開

段階	活 動 内 容	・手立て及び留意点 ◇評価規準
導 入	1. 前時までの学習を想起する。 2. 学習課題を知る。 ・学習課題を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・縦割り活動の6年生に調べたことを紹介するというめあてを意識させ、意欲につなげる。 ・本時の課題を一斉音読を通して確かめる。
大事な言葉や文を分かりやすく「はたらく犬リーフレット」にまとめよう。		
展 開	3. 学習の見通しを持つ。 4. 「はたらく犬リーフレット」をまとめる。 5. 自分が書いたリーフレットを見直す。 6. リーフレットにまとめたことを発表する。 7. リーフレットの最後のページを書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・「①要約する。②自分が書いたリーフレットを見直す。③まとめたことを発表する。④リーフレットの最後のページを書く。」ことを知らせ見通しを持たせる。 ・サイドラインを引いておいた大事な言葉や文から、言葉を省いたり、つなげたり、書き加えたり、おぎなったりして要約することを、掲示を通しておさえる。 ・主述の関係がおかしくないか、問いに対応しているか、要約した文に抜けていることはないかを確認させる。 ◇知りたい事柄のためにだいたいな言葉や文に注意して、書かれている内容を短くまとめている。 ・話形を提示し、それをもとに発表させる。 ・「調べた人」「調べた本」「本があるところ」の記入の仕方をおさえる。
終 末	8. 振り返りをする。 9. 次時の確認をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が紹介したいことを要約できたか振り返らせる。 ・6年生に発表する準備をすることを伝える。

7. 板書計画

ことばチャレンジ学習

大事な言葉や文を分かりやすくまとめた

「はたらく犬リーフレット」を作ろう

大事な言葉や文を分かりやすく

「はたらく犬リーフレット」にまとめよう

【要約の方法】

- ・ はぶく
- ・ つなげる
- ・ 書きかえる
- ・ おぎなう

【発表の仕方】

- ① 私は「〇〇犬のリーフレット」を作りました。
- ② 問いは、〇〇です。
- ③ 〇〇犬は〜ということが分かりました。
- ④ 要約の方法は、〇〇です。